

平成 30 年度 第 1 回 桐生市子ども・子育て会議の開催結果について（会議録）

【日 時】 平成 30 年 9 月 7 日（金）午後 2 時から午後 3 時 40 分まで

【場 所】 桐生市役所 6 階 605 会議室

【出席者】 別紙「桐生市子ども・子育て会議 委員名簿」のとおり

【会長・副会長の選出】

委員の互選により、会長に尾花委員、副会長に新藤委員が選出される。

【議 事】

(1) 桐生市子ども・子育て会議について

別添「桐生市子ども・子育て会議条例について」に基づき説明を行う。

※質疑応答なし

(2) 桐生市子ども・子育て支援事業計画について

別添「桐生市子ども・子育て支援事業計画概要版」に基づき説明を行う。

《質疑応答》

委 員：桐生市子ども・子育て支援事業計画には基本目標が 1 から 9 までであるが、次期計画を策定する際に行うニーズ調査において、市民の方がこの基本目標があることにより子育てがしやすいということをどれだけ実感できているかを把握できれば、今後の子育て施策を良いものとしていけるのではないか。

事務局：ご意見いただいた内容をニーズ調査に取り入れることができるか検討したい。

委 員：桐生市子ども・子育て支援事業計画の「基本目標 5：子育てを支援する生活環境の整備」において「利用者に優しい歩道の整備」という内容があるが、雑草が生えて通れる箇所が狭くなっている歩道を多く見かける。この場合は子育て支援課に連絡すれば対応してもらえるか。

事務局：こちらの計画は各部署が行う子育て関連施策を集約したものであるため、この場合は担当課である土木課に連絡いただきたい。

(3) 桐生市子ども・子育て支援事業計画の進捗・管理状況について

別添「桐生市子ども・子育て支援事業計画進捗・管理状況」に基づき説明を行う。

《質疑応答》

委員：平成 29 年度の実績評価が利用者支援事業において B（事業目標が遅れている）となっている理由はどのようなことか。

事務局：計画では利用者支援事業の実施か所を 3 か所としているが、実際は 2 か所での実施であったため、計画目標に達していないということで実績評価を B とした。

委員：子育て相談だけというのは構えてしまって相談しづらいが、子育て支援センターを利用しながら、会話の中で保育士さんに子育て相談するということがあれば相談しやすいと思う。センターの利用から相談につなげる件数を増やせば実績評価を A にしていけると考えたが、実施か所の数での実績評価であることは理解した。

委員：子育て短期支援事業の利用実績は 0 件ということか。

事務局：平成 28 年度にトワイライトステイ事業の利用が 1 件あったが、平成 29 年度は 0 件である。

委員：夜間に子どもを預かってくれる身内もないシングルのご家庭や親が夜勤のご家庭が増えていると思う。この事業の周知を図っていけば、もっと利用者が増えるのではないか。

(4) その他

- ・事務局より、次回の会議開催予定日が平成 30 年 11 月 20 日であることを説明する。
- ・事務局より、本会議出席に係る報酬の支払日などについて連絡を行う。
- ・事務局より、現行委員の任期を延長することを検討中であることを説明する。

《質疑応答》

委員：次回の会議に向けた要望となるが、今回の会議に参加するにあたって事前に勉強したが、会議の内容は分野が幅広く、はじめて目にする文言も多い。今回の会議においても事前に資料を送付してもらっているが、資料の送付に加えて、会議の次第に議論のポイントを記述する等、会議前に主に議論する内容を分かるようにしてほしい。

事務局：会議の要点が事前に分かるような工夫を考えたい。

委員：委員の任期の延長を検討しているとのことだが、団体の役職により子ども・子育て会議の委員になっている場合、団体の役職の任期が満了した時には、子ども・子育て会議の委員も変更となってしまうことがあるので、検討をお願いしたい。

事務局：団体の役職により選出されている委員に異動があった場合は、団体から新たな委員を選出していただくこととなる。この場合は、子ども・子育て会議の委員の任期の途中で変更が出るのは致し方ないとする。

以上